

# 家財整理業界と保険会社の関係について

2022年6月1日  
三井住友海上火災保険株式会社  
総合営業第三部第二課

1. 会社案内
2. 家財整理業界と保険会社の関係
3. 補足：家主・費用利益保険について
4. まとめ

# 1. 会社案内～MS & ADグループの構成～

MS&AD

三井住友海上

- ◆MS & ADインシュアランスグループは、三井住友海上グループ、あいおい損害保険株式会社、ニッセイ同和損害保険株式会社が2010年4月に経営統合し、MS & ADインシュアランスグループホールディングス株式会社を持株会社として発足しました。
- ◆国内損害保険事業、国内生命保険事業、海外事業、金融サービス事業、リスク関連サービス事業をドメインとして、活動しています。

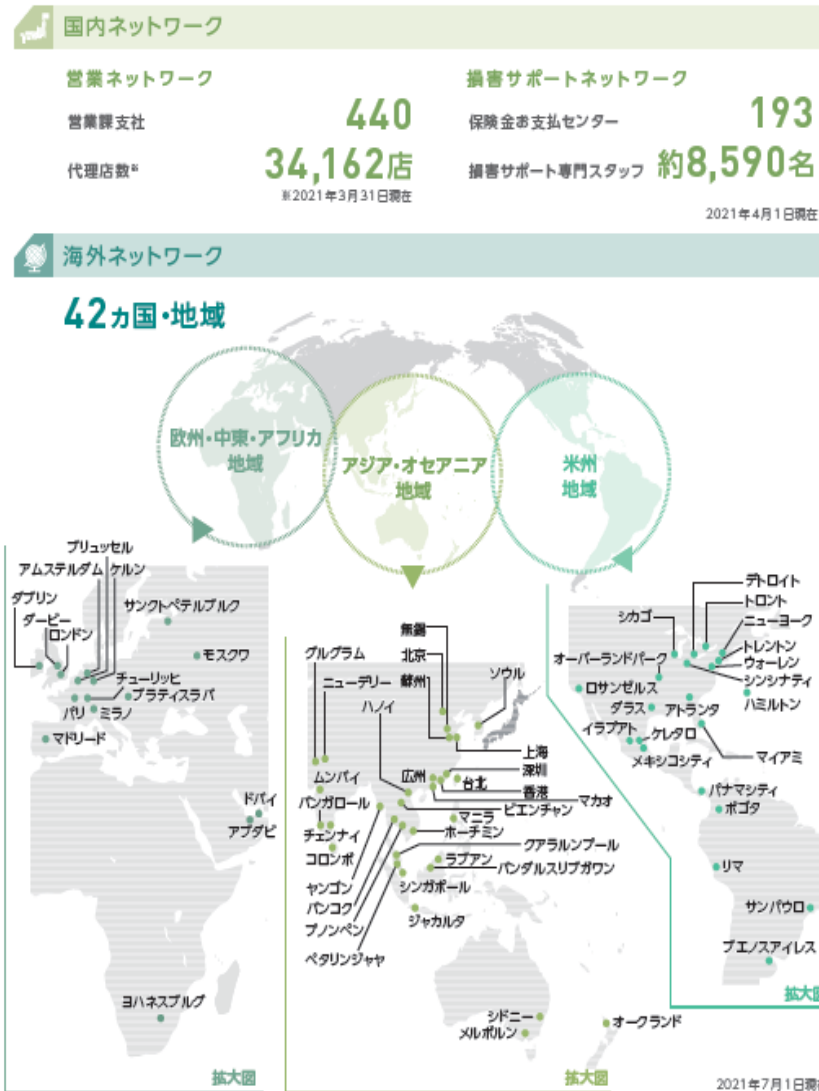


# 1. 会社案内～三井住友海上～

MS&AD

三井住友海上

|         |                                                                                                        |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取締役社長   | 船曳 真一郎                                                                                                 |
| 社名      | 三井住友海上火災保険株式会社                                                                                         |
| 英文名称    | Mitsui Sumitomo Insurance Company, Limited                                                             |
| 本社所在地   | 東京都千代田区神田駿河台3-9                                                                                        |
| 設立      | 1918年（大正7年）年10月21日                                                                                     |
| 事業の内容   | 1.損害保険業（保険引受、資産の運用）<br>2.他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行<br>3.債務の保証<br>4.確定拠出年金の運営管理業務<br>5.自動車損害賠償保障事業委託業務 |
| 資本金     | 1,395億9,552万円                                                                                          |
| 正味収入保険料 | 1兆5,595億円（2021年3月31日現在）                                                                                |
| 従業員数    | 14,168名（2021年3月31日現在）                                                                                  |

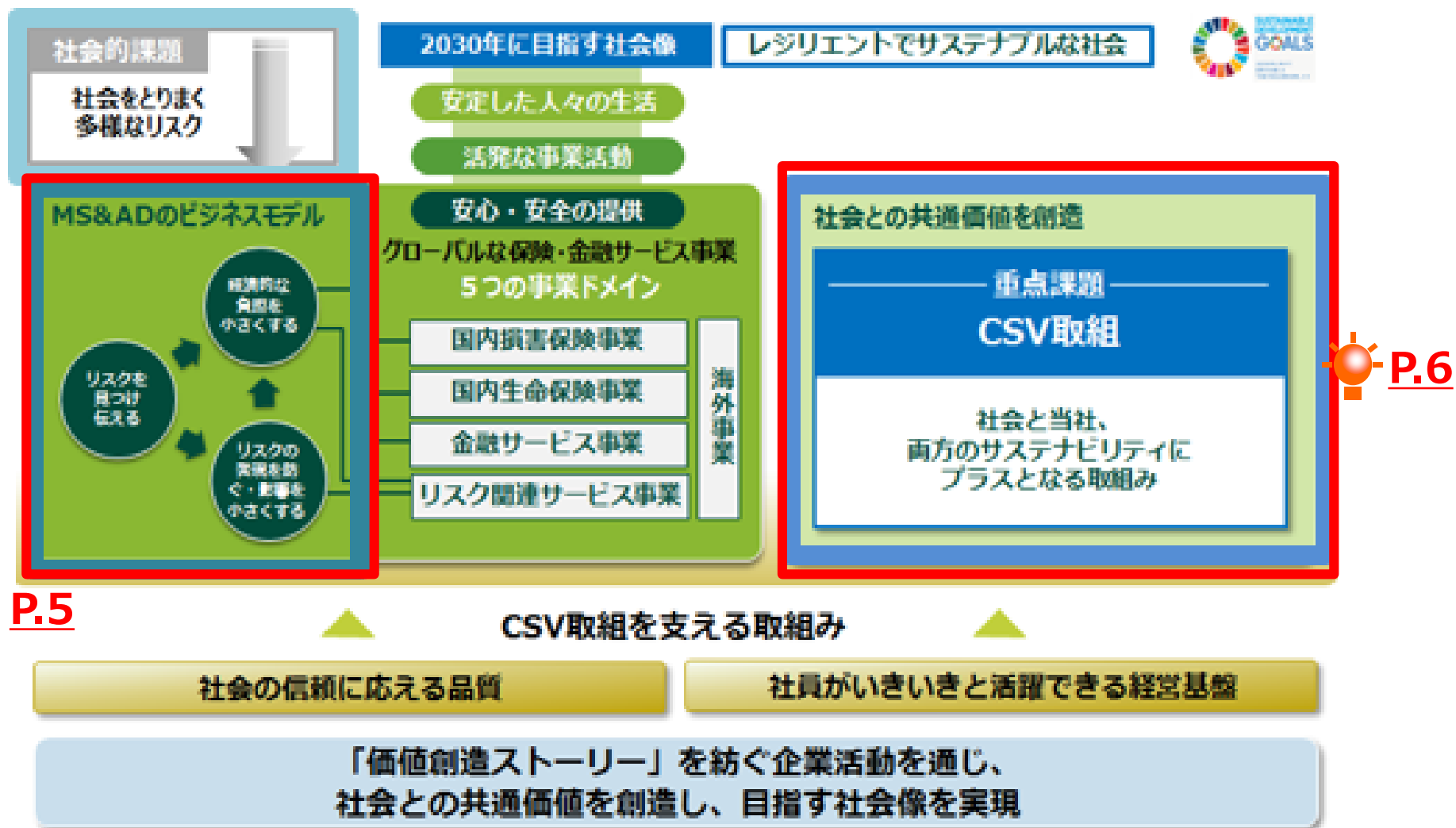


# 1. 会社案内～MS&ADのビジネスモデルとSDGs～

MS&AD

三井住友海上

## ● MS&ADインシュアランスグループのサステナビリティ取組



## ● MS&ADのビジネスモデル

リスクを  
見つけ  
伝える

### 最新のモデルを活用したリスク評価や分析サービスの提供

- ・ 事故多発地点の情報や、ドライバーの運転記録の分析サービスの提供
- ・ 自然災害リスク評価モデルに基づくリスク評価や分析の実施
- ・ 産学連携を通じた調査や研究 等

リスクの  
発現を防ぐ・  
影響を  
小さくする

### 防災・減災、事故防止等、お客さまの持続可能性を守る取組の実践

- ・ 安心・安全につながる アプリケーションの提供、交通安全取組の実施
- ・ 自然災害の防災・減災に関する情報発信、コンサルティングを通じたリスク発現予防策の策定支援
- ・ 健康づくりを支援するスマホ向けアプリの提供 等

経済的な  
負担を  
小さくする

### 商品・サービスの提供を通じた事故や災害の負担軽減

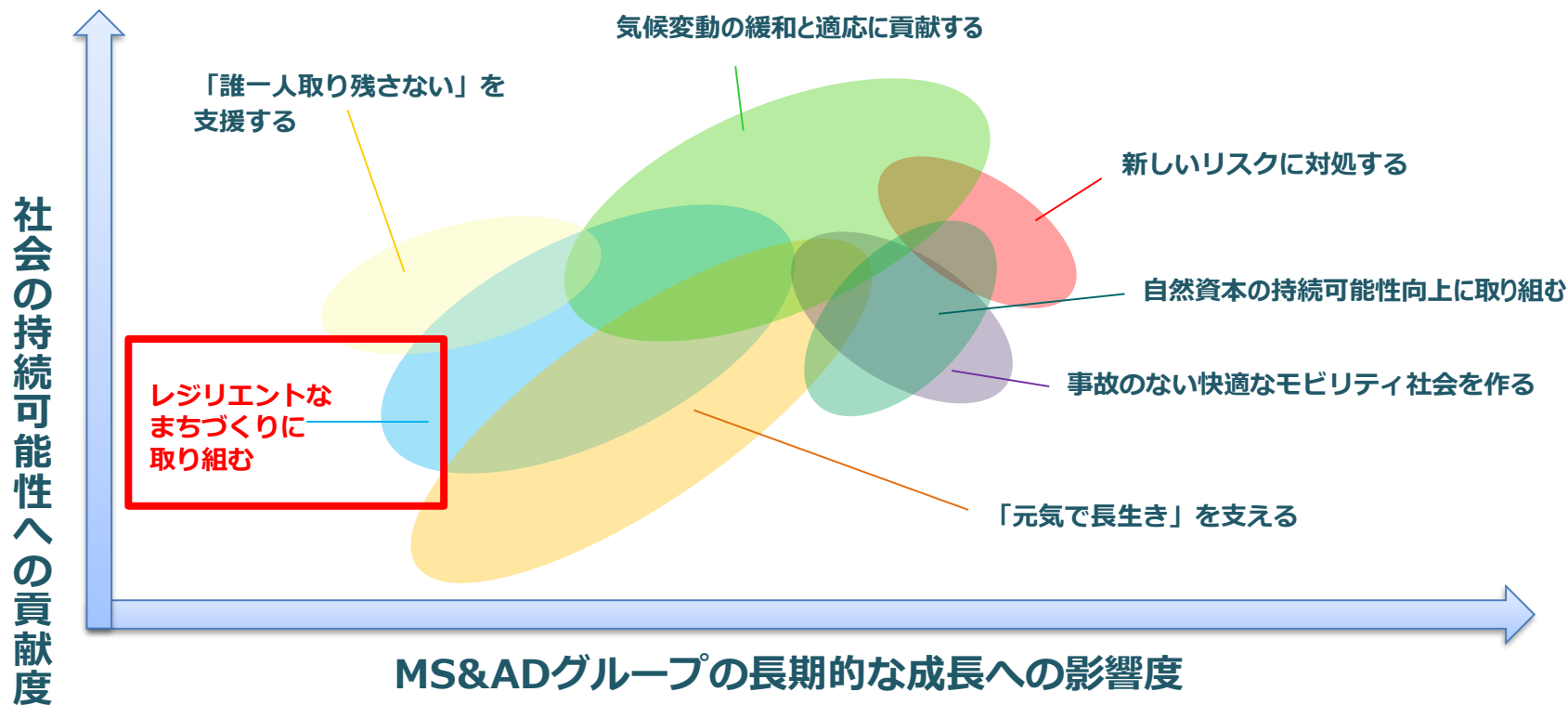
- ・ 交通事故や災害に備える商品・サービスの提供
- ・ 気候変動の緩和・適応に資する商品・サービスの提供
- ・ **高齢社会を支援する商品・サービスの提供**
- ・ 海外進出企業の事業を支援する商品・サービスの提供 等

# 1. 会社案内～MS&ADのビジネスモデルとSDGs～

MS&AD

三井住友海上

## ●重点課題



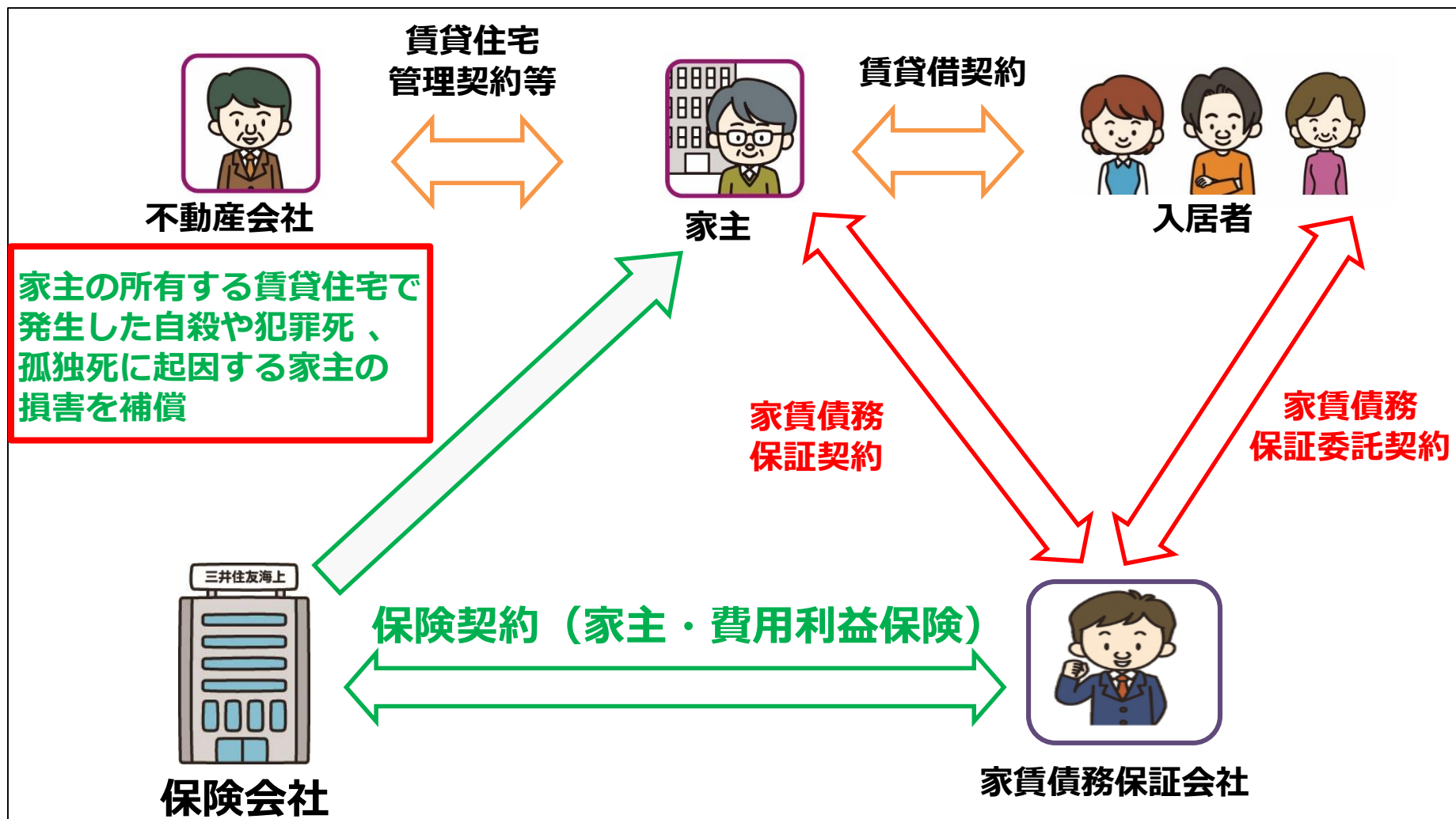
- ◆上図の社会的課題のうち、**社会の持続可能性への貢献度が高い項目**、かつ、取組がMS&ADインシュアランスグループの長期的な成長に大きく影響するものを、経済（E）、社会（S）、組織統治（G）の領域ごとに分析を行い選定し、重点的に取り組む課題としました。
- ◆これらの重点課題はSDGsの目指すゴールとも一致しています。

➡ **三井住友海上は家財整理相談窓口様の賛助会員です。**  
**家財整理業界の発展・レジリエントなまちづくりに貢献できるよう、日々活動しております。**



## 2. 家財整理業界と保険会社の関係

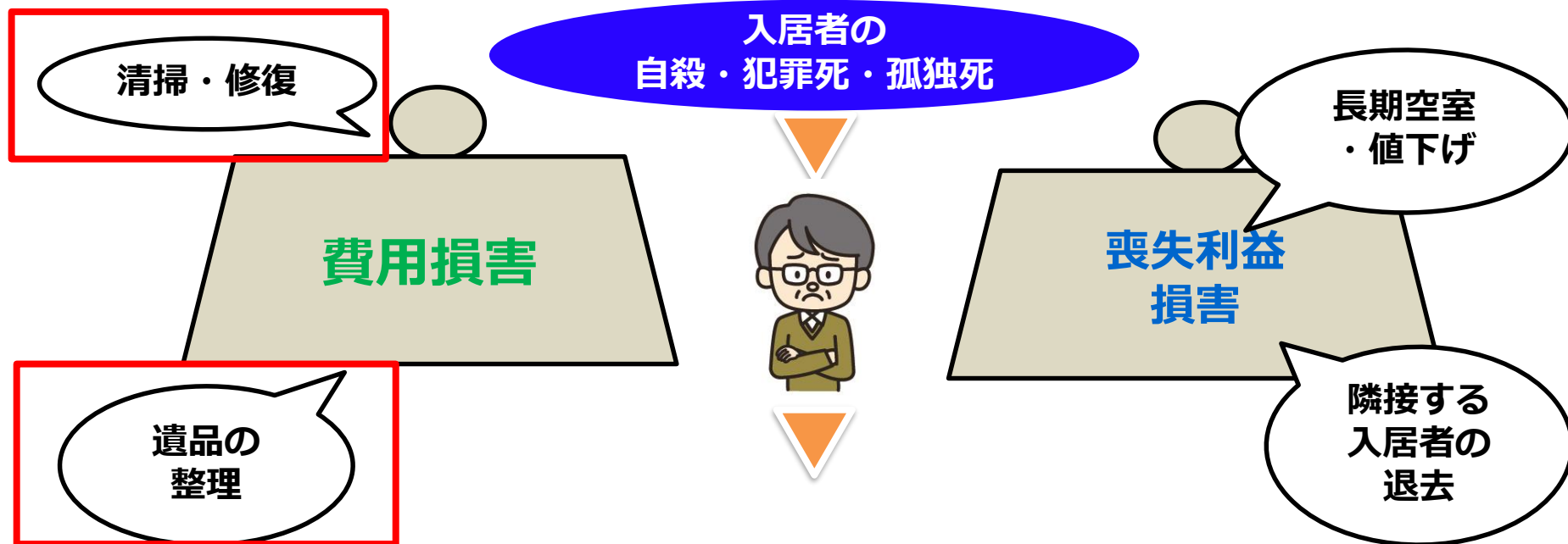
保険会社は「家主・費用利益保険」の提供を通じ、家財整理業界に  
関与しております。





## 2. 家財整理業界と保険会社の関係

もし、賃貸住宅で自殺や犯罪死、孤独死が発生した場合、家主には**諸費用の支出（費用損害）**と**家賃収入の損失（喪失利益損害）**が発生します。



自殺や犯罪死、孤独死の発生により、家主が被る費用損害や喪失利益損害を補償するのが「**家主費用・利益保険**」です。

- ◆補償事由が発生すると、遺品整理や特殊清掃が必要となります。
- ◆上記観点から、家財整理業界と保険会社は密接に関与しております。

### 3. 補足：家主・費用利益保険について

MS&AD

三井住友海上

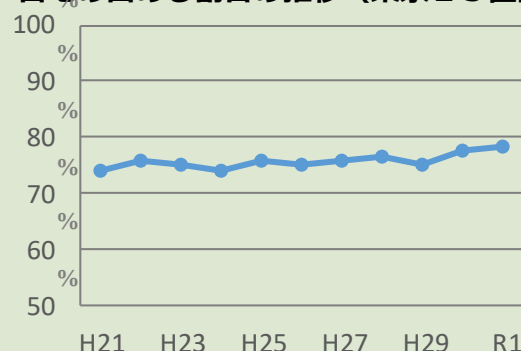
#### ●家主・費用利益保険ご提案の背景

東京23区内において、65歳以上で一人暮らしの方の死亡場所は、**自宅が7割以上**

近年、一人暮らしの方が誰にも看取られることなく息を引き取り、その後、発見が遅れるといった「**孤独死**」の報道を目にすることが増えています。

公表しているデータによると、東京23区内において、65歳以上で一人暮らしの方の死亡者数は令和元年では5,021人で、そのうち自宅での死亡者数は3,936人と**7割以上を占めています**。この数値のなかには、いわゆる「**孤独死**」も多く含まれています。

65歳以上で一人暮らしの方の死亡場所のうち、自宅の占める割合の推移（東京23区内）



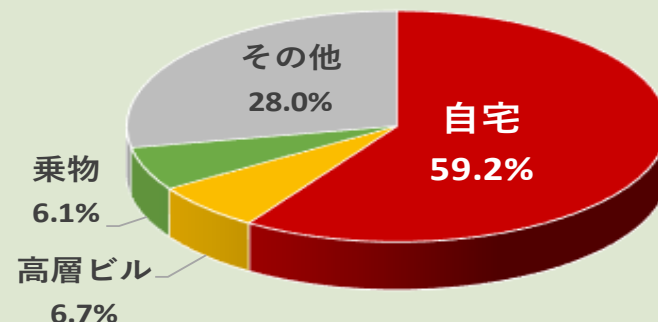
（東京都監察医務院「統計表及び統計図表」を年ごとに集計）

自殺者年間2.1万人のうち  
**約6割は自宅**で死亡

警視庁によると、平成30年の我が国の自殺者数は20,840人にのぼり、多くの方が自殺で亡くなっています。

さらに、自殺の場所別の統計では、「**自宅**」が**59.2%**と最も多く、半数以上を占めています。

自殺場所別の自殺者数の構成割合  
（全国・平成30年）



（厚生労働省「令和元年版自殺対策白書」）

## ●補償の概要

### ◆“費用損害”に対する補償

被保険者の所有する賃貸住宅で自殺や犯罪死、孤独死が発生した場合に、被保険者が以下の費用を負担することにより被る損害に対して、保険金をお支払いします。

|                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| <b>事故対応費用</b>                | 補償事由に対応するために被保険者が支出を余儀なくされた費用 |
| 例) 遺品の整理費用、遺族との連絡費用、法律相談費用 等 |                               |

|                         |                                     |
|-------------------------|-------------------------------------|
| <b>原状回復費用</b>           | 補償事由が発生した賃貸住宅等を賃貸可能な状態に回復するために要した費用 |
| 例) 敷金を超える戸室の清掃費用、修復費用 等 |                                     |

|                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| <b>事故再発防止費用</b>          | 補償事由の再発を防止するために被保険者が支出した費用 |
| 例) 再発防止のためのオートロックの設置費用 等 |                            |

※ただし、上記費用に次の費用は含まれません。

- ・金利等、資金調達に関する費用
- ・被保険者の役職員の報酬・給与

### 3. 補足：家主・費用利益保険について

#### ●補償の概要

#### ◆“喪失利益損害”に対する補償

被保険者の所有する賃貸住宅で自殺や犯罪死、孤独死が発生した場合に、被保険者が被る以下の喪失利益損害に対して、保険金をお支払いします。

|                                                                               |                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| <b>家賃損失</b>                                                                   | 補償事由が発生した賃貸住宅またはその隣接賃貸住宅に空室期間が発生したことによる家賃収入の損失 |
| 例) 次の入居者がいない場合の、空室期間の家賃収入の損失<br>隣接賃貸住宅 <sup>(注)</sup> の入居者が退去することによる家賃収入の損失 等 |                                                |

|                                          |                   |
|------------------------------------------|-------------------|
| <b>家賃減少損失</b>                            | 値引期間の発生による家賃収入の減少 |
| 例) 次の入居者（隣接賃貸住宅を含みます。）の家賃値引きによる家賃収入の損失 等 |                   |

※ただし、次のいずれかの喪失利益損害に限ります。

- ・賃貸住宅については、所定の家賃補償期間内に生じた喪失利益損害
- ・隣接賃貸住宅については、所定の隣接賃貸住宅家賃補償期間内に生じた喪失利益損害

(注) 補償事由が発生した賃貸住宅と接触する天井、床、壁面のある上下左右に存在する賃借戸室をいいます。ただし、賃貸住宅に補償事由が発生した時点において、その賃貸住宅の所有者が所有するものに限ります。

## 4. まとめ

◆MS&AD インシュアランスグループは「社会との共通価値を創造する（Creating Shared Value=CSV）」取組を重点課題としています。

◆企業が存在する基盤である社会に価値をもたらすことで、企業自身も経済的価値（収益）を生み出し、それによりさらに社会に価値をもたらすという、「双方向で持続性」のある社会を目指しています。重点課題への取組を通じ、SDGsの目標に注力しています。



1 住み続けられる  
街づくりを

三井住友海上は高齢社会を支援する商品・サービスの提供等を通じ、家財整理業界の発展・住み続けられる街づくり（レジリエントな街づくり）に貢献していく所存です。

**ご清聴頂きありがとうございました。**

## 本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上火災保険株式会社  
総合営業第三部第二課：小山  
〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-11-1  
TEL : 03-3259-3137 FAX : 03-3292-6874